

みやけの風

第 145 号

平成15年(2003年)10月11日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

ずうっと半袖で通していたのですが、とうとう今週から長袖にしました。多摩の方はもっと寒くなっていることでしょう。朝晩と日中の気温の差で風邪をひかないで下さいね。ふれあい集会の声も聞こえてきました。いろいろあるけれど、秋の一日を島の仲間と過ごしたいものです。何より大切なのは、島の人たちの再会と「ふれあい」だと思っています。

みんなの声

八丈島 西野園芸の台風15号情報

9月21日

18:00 台風15号が伊豆諸島南部に向かってきている。写真は午後5時の八重根港方面の様子。雨が時折強く降り、波も高くなってきているが、風はまだ強くはない。

23:00 夜になって風雨が強くなり23時頃から猛烈に風雨が強くなってきた。家の軒先が崩れた。22時ごろ八丈島と青ヶ島が暴風圏に入り、22:50最大風速45.7メートルを記録。夜中の3時頃八丈島に最接近するようだ。

23:30 東京の女房から電話。23:30最大瞬間風速59.5メートル、時間雨量84ミリを記録、台風は955hPsに発達とのこと。1:00台風は八丈島の東南東35Km。

9月22日

965hPs最大風速35メートル、この程度ならひどい被害はないだろうと考えていましたが、夜中になって近年にない風が猛烈に吹き始め、なんと最大瞬間風速59.5メートル。一夜明けてみると、そこそこに屋根がめくれた家や壁が剥がされた家が・・・

我が家の近くでも数件の家が屋根を飛ばされたり、壁板が剥がれていたり、住宅の被害もかなり出ている様子。

道路端の木も所々根こそぎ倒れている。サトイモやオクラなど露地野菜は強風になぎ倒され、さんざんな姿。

私のパイプハウスも5棟がビニールを破られた。加温用の内張りハウスも壊れてしまった。

当園の出荷中のユリハウスもビニールが剥がされ、出荷をひかえたユリも、駄目になってしまった。せっかくここ

まで育てたのに、残念！！。

10月4日後日報告

三宅島の農業仲間0さんが、15号台風の後始末手伝いに東京からきてくれた。今日は破れたビニールの張替え作業、一人でやるとハウスに登ったり降りたり手間取るのだが、応援がいると大変助かる。彼は最近まで三宅島復旧関係で三宅で働いていたので島の状況をいろいろ聞くことができた。

彼の農場がある島北西部ではもう農業再開は可能で、避難解除前に何とか農地復旧作業に入れたいものかとしきりに話していた。

(八丈島西野園芸ホームページより引用
 抜粋させていただきました。詳しくは、
<http://www.nishino-farm.com/>

にてご覧下さい)

犬吠の 岬の灯台 秋空に

白くまばゆく 潮路はるけき

去る9月28日(日)、江東・三宅島会では、予てからの計画どおり、千葉県銚子方面への日帰りバスツアーを行いました。

当日はさわやかな秋晴れに恵まれ、早朝にもかかわらず40名の皆さまがにこやかに参加してくれました。平均年齢を考えると70歳前後になるろうかと思われる高齢者の団体旅行になります。どなたもお元気で、再会の喜びとこれからはじまる小さな旅への期待感が、その屈託のない笑顔に十分うかがうことができるのは、嬉しいことです。

旅程は銚子のヒゲタ醤油工場、犬吠崎灯台、地球の丸く見える丘、魚市場などの見学になりましたが、渋滞のない高速道路を快適に走り、過密なスケジュールでないこ

とが好評であったように思います。

またラッキーなことに、ガイドさんが銚子出身で地理や歴史にも詳しく、そのユーモアを交えての説明に「調子がいいぞ」のギャグも飛び出すほどに、和やかなものでありました。

毎度のこととなりますが、江東区のボランティアセンターから、三宅島専属のご婦人2人が加わり、顔見知りの一人一人に声をかけてくださるのも嬉しいことであり、

感謝しなければなりません。

秋空の下、犬吠崎の灯台はあくまでも白くまばゆく輝き、背景をなす青く果てしない潮路が一幅の絵を見るかのようでした。

この三宅島に連なる太平洋を眺めながら思いました。「完全帰島の朗報を耳にするまで、めげず、たゆまず、皆さまと共にささやかな楽しみや喜びを見つけて闊達に生きて行こう」と。

(江東三宅島会会長 菊地 桂)

あじさいの里人材募集

社会福祉法人三宅島あじさいの会では、高齢者支援センター増設に伴い、下記の通り「非常勤職員」を募集いたします。

勤務場所：北区桐ヶ丘支援センター（北区桐ヶ丘一丁目2番E35号）

JR赤羽駅より国際興業バス2番線赤羽郷下車（王子信用金庫隣り）

勤務時間：午前8時45分より午後5時30分まで（休憩時間12時00分～12時45分）

雇用形態：(1)賃金 1日 7,600円（時間950円）

(2)勤務 月曜日から金曜日（土・日曜日及び年末年始は休業）

（祭日は、1名にて交代勤務有り）

(3)その他 雇用保険、厚生年金等加入

資格：2級ヘルパー資格者優先雇用

募集人数：2名

勤務内容：高齢者の生活援助、相談、助言及び生活指導等の業務

特に、手工芸、外出散歩等の諸活動の援助

その他：不明な点については直接「あじさいの会」事務局まで、問い合わせ下さい。

社会福祉法人三宅島あじさいの会事務局 TEL 03-3459-8388

江東区民まつりで阿古会が「三宅島島民支援物産展」

阿古会では、三宅島島民支援物産展を行い、都民の皆さまに、三宅島への支援とPRを行っています。その一環として19日には、会場コーナーにて1000名分のおしるこを無料でふるまう準備をしています。そこで、当日お餅を焼いたり、おしるこを手渡したりするため、ボランティアでお手伝いいただける方を募集します。当日は新島でがんばっている清漁水産の青ムロくさや、伊豆七島物産販売をします。

『噴水広場前の餅つきコーナー となり』を目印に、お気軽にお遊びにおいでください。

日時：10月18日(土)、19日(日) 10:00～16:00

会場：都立木場公園 噴水広場前 餅つきテントとなり

(営団地下鉄東西線 木場駅下車徒歩10分)

内容：伊豆七島物産販売 おしるこ配布 ほか

お問合せ先：三宅島阿古会事務局 町永俊江(旧姓北川)

TEL：0489-96-3590 携帯：090-2621-4052

耳 寄 り
情 報

府中三宅島会 福祉まつりに参加します

府中三宅会では、福祉まつりに参加します。遊びにいらしてください。新島からは清漁水産の青山さんも一緒に参加し、くさや販売を行います。

日時：10月18日(土) 10:00～15:00

19日(日) 10:00～15:00 郷土料理を作ります。

場所：府中公園・市民医療センター(京王線府中駅下車徒歩10分ルミエール府中裏)